



松江市の中心市街地活性化対策

松江市都市計画部 歴史まちづくり課

TEL : 0852 - 55 - 5524

FAX : 0852 - 55 - 5658

E-mail : machi-pr@city.matsue.lg.jp

松江市の概要



【史跡松江城】

島根県の県都
松江市 城下町 国際文化観光都市
水の都

人口：196,603人(平成17年国勢調査)
(H17.3.31 1市6町1村合併)

面積：530.21 km²



【松江堀川遊覧】



【松江市市街地】



【宍道湖夕景】

松江市の中心市街地

【位置図】



【中心市街地区域図】(約 403 ha)



江戸時代から「まちなか」であった地域

中心市街地活性化に必要な都市機能を有する地域



江戸時代の松江(1600年代前半期)



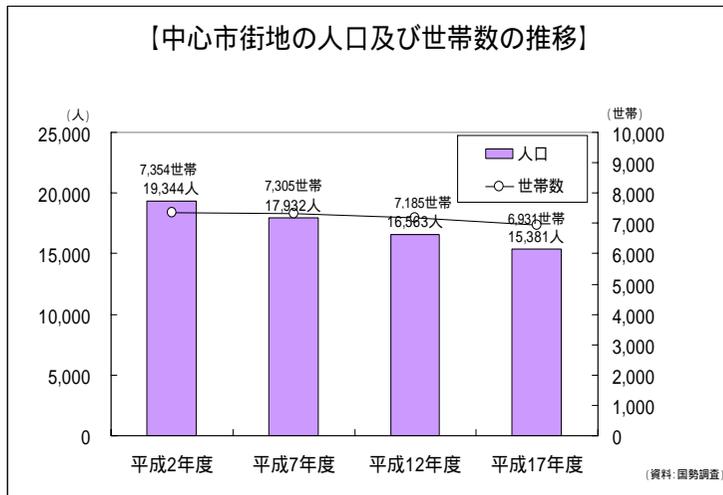
現在の松江市

中心市街地の現状

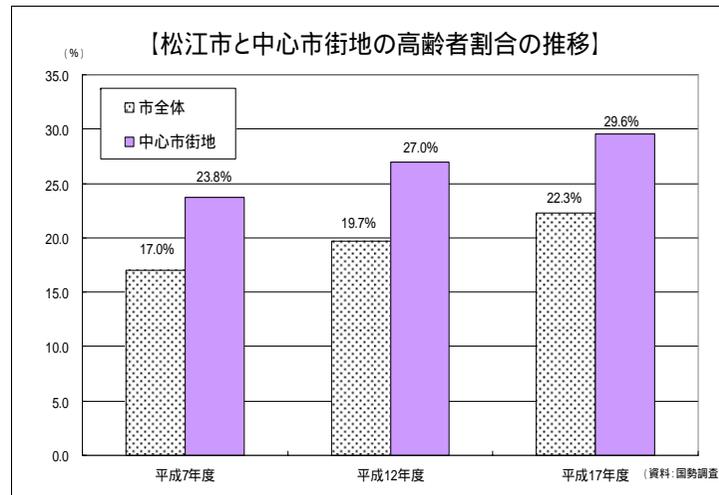
【人口動態に関する状況】

「居住人口の減少」「高齢化の進展」

“減少傾向にある中心市街地の人口と世帯数”



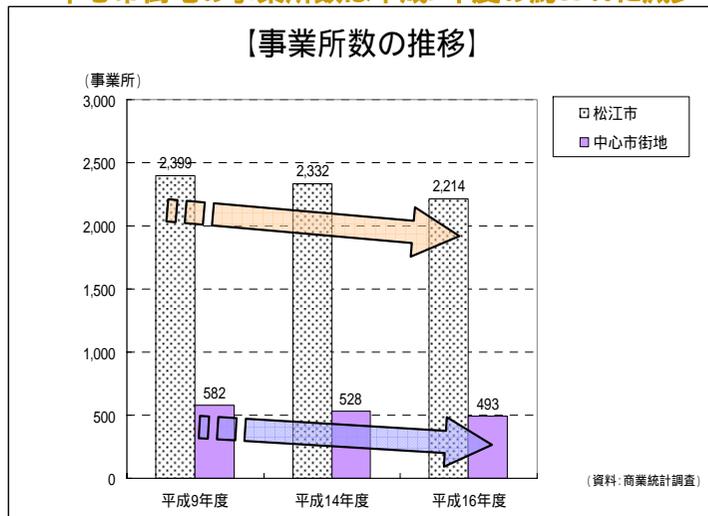
“市全体に比べ高い中心市街地の高齢者割合”



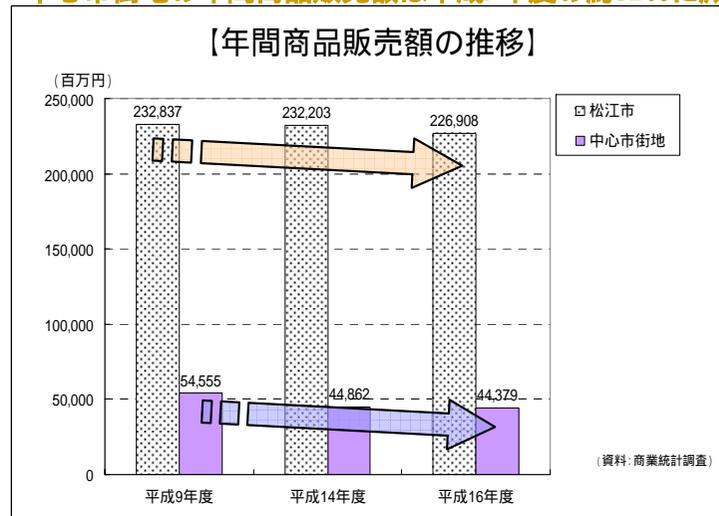
【商業、賑わいに関する状況】

「中心市街地商業の活力低下」

“中心市街地の事業所数は平成9年度の約85%に減少”



“中心市街地の年間商品販売額は平成9年度の約81%に減少”



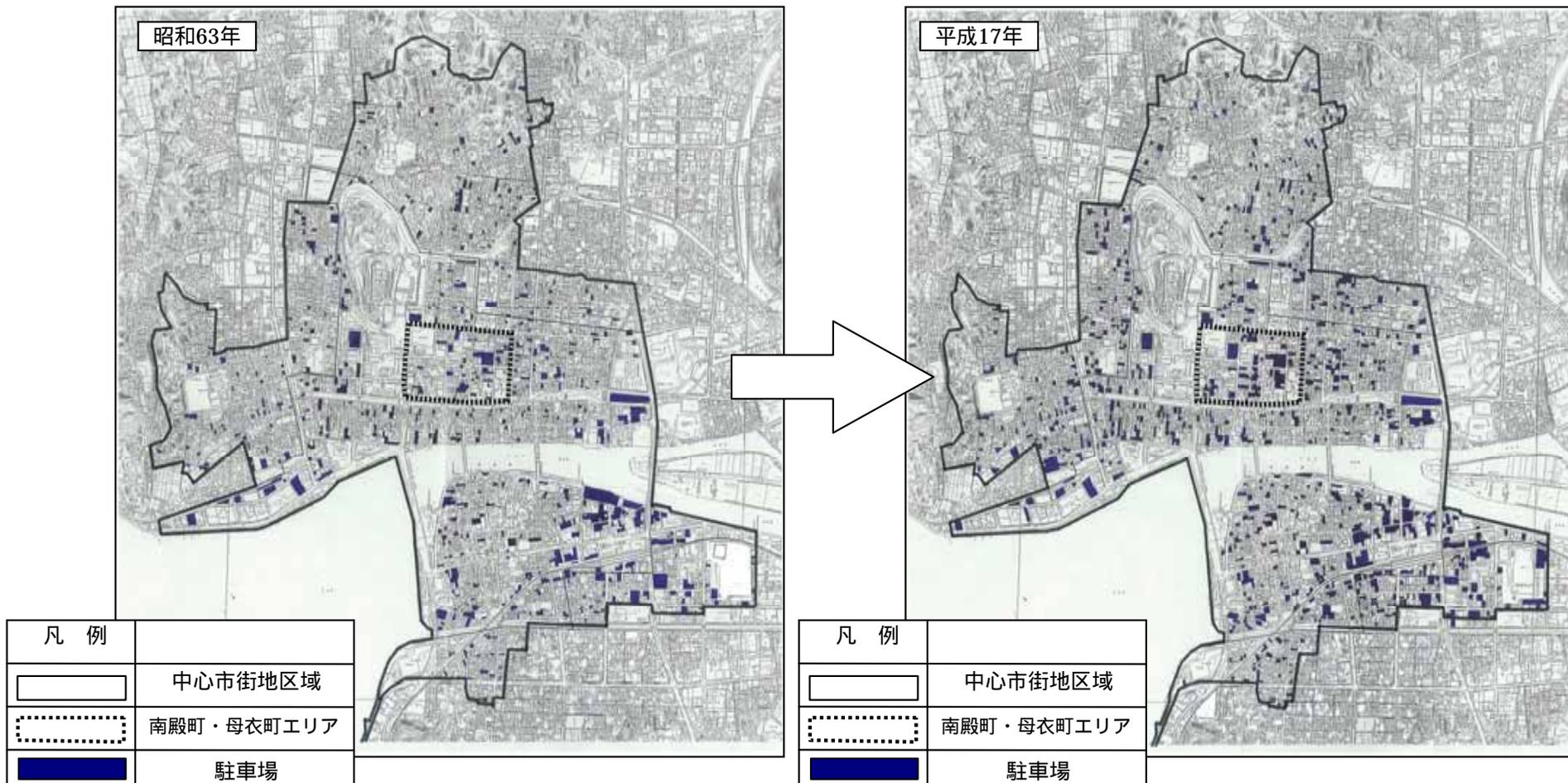
中心市街地の現状

【土地利用に関する状況】

「低未利用地の増大」

“駐車場の面積は約17.9haから約27.6haへ、約1.5倍に増加”

【中心市街地内における駐車場の分布】

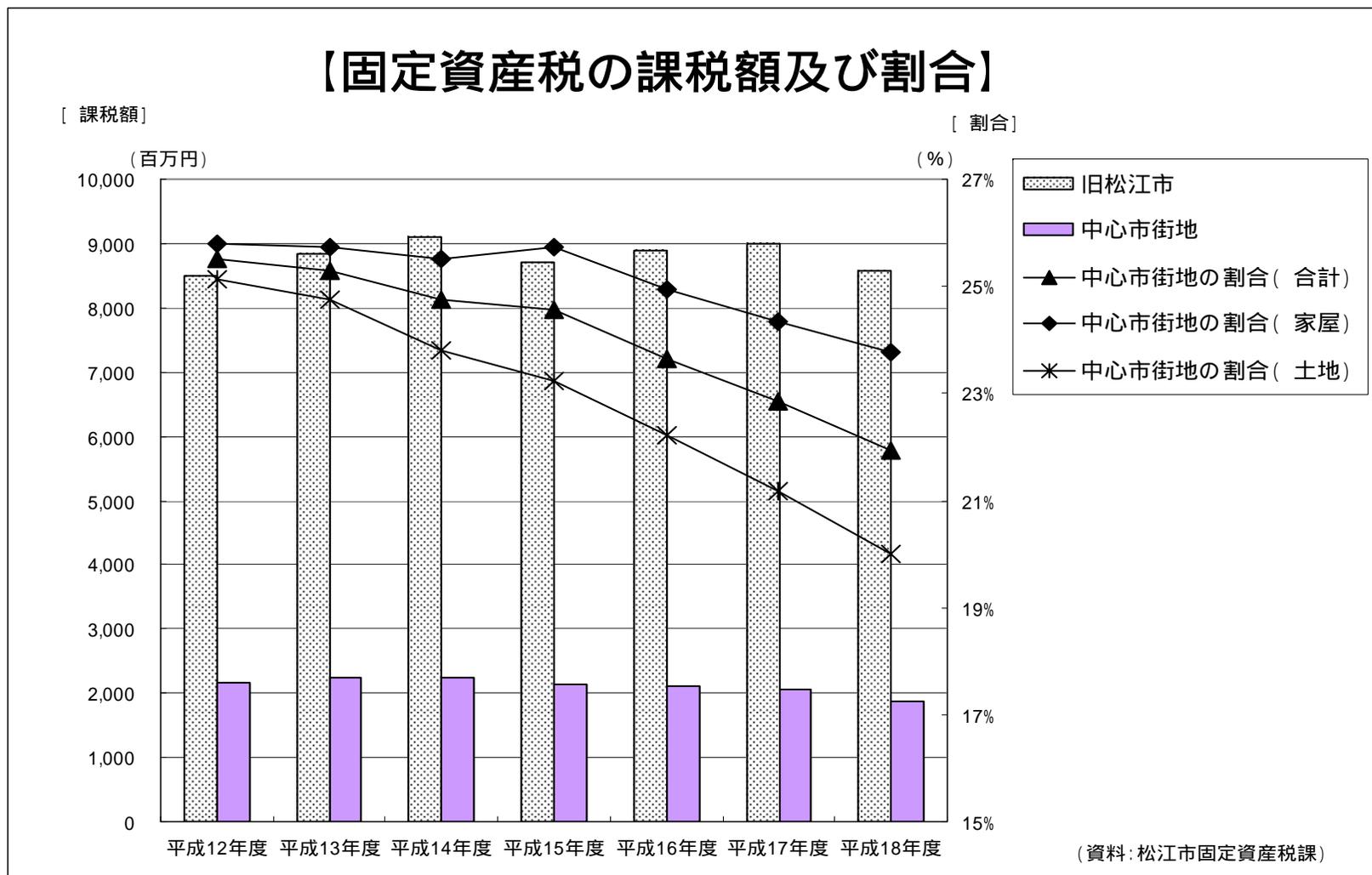


中心市街地の現状

【土地利用に関する状況】

「重要な中心市街地の土地利用」

“中心市街地に係る課税割合は減少傾向にあるが、平成18年の中心市街地の固定資産税課税額は、市全体の約18%を占めている”



これまでの中心市街地活性化対策

<これまでの主な取り組み(ハード事業)>



JR松江駅前交通ターミナル
広場整備【朝日町】

<駐輪場、駐車場、バス・タク
シーターミナル、地下道、観
光案内所などを整備>



街なみ環境整備事業【寺町】



電鉄松江しんじ湖温泉
駅周辺整備【千鳥町】

<バスターミナル、タクシ
ー・自家用車整理場、駐
輪場、足湯などを整備>



天神町灘町地区共同建替事業【天神町】

これまでの中心市街地活性化対策 <これまでの主な取り組み(ソフト事業)>

「カラコロまつり」(H14.4～春秋)



「まつえ暖談食フェスタ」(H15.2～)



「天神市」



定着した毎月25日の天神市【天神町】

【JR松江駅前、天神町商店街、カラコロエリアなど】

これまでの経過

「中心市街地の活性化に関する法律」の制定【H10.6】

松江市中心市街地活性化基本計画を策定【H10.9】（平成11年3月、平成14年3月に改訂）

～ 本格的な中心市街地活性化対策を開始～

「中心市街地の活性化に関する法律」の改正【H18.8】

松江市中心市街地対策協議会設置【H18.9】

松江市中心市街地検討委員会設置【H18.9】

松江市中心市街地活性化協議会設置【H18.12】

基本計画策定作業

松江市中心市街地活性化基本計画を策定【H20.5】

平成20年5月28日：国へ基本計画の認定申請

平成20年7月9日：基本計画の認定

松江市の中心市街地活性化基本計画の概要

〔平成20年5月28日：国へ基本計画の認定を申請〕

〔平成20年7月9日：認定〕

まちづくりのテーマ

「住んでよし、訪れてよしの“松江らしい”まちづくり」
～ 住み続ける暮らしの中に流動性を生み出す ～

基本方針

「観光・交流」 「近隣集客拠点」 「まちなか居住」

計画期間

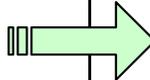
平成20年7月 ～ 平成25年3月（4年9ヶ月）

松江市の中心市街地活性化基本計画の概要

中心市街地活性化の目標

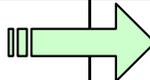
～「住んでよし、訪れてよしの“松江らしい”まちづくり」を実現するため、「観光・交流」、「近隣集客拠点」、「まちなか居住」の3つの基本方針の視点から目標を設定

[観光・交流] ～ 中心市街地の年間観光入込客数

評価指標(千人)	現状値(H19)	目標値(H24)
中心市街地の年間観光入込客数	3,627 	4,100

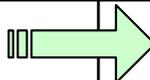
(中心市街地内観光施設、及び中心市街地内で実施される観光イベント等の入込客数の合計)

[近隣集客拠点] ～ 歩行者と自転車の通行量の合計

評価指標(人)	現状値(H19)	目標値(H24)
通行量(歩行者・自転車)	17,380 	19,000

(中心市街地内8調査地点における平日・休日1日当りの歩行者・自転車通行量の合計)

[まちなか居住] ～ 中心市街地の居住人口

評価指標(人)	現状値(H19)	目標値(H24)
中心市街地内の人口	15,713 	16,000

(住民基本台帳に基づく中心市街地内の居住人口)

松江市の中心市街地活性化基本計画の概要

主な中心市街地活性化事業

「市街地の整備改善のための事業」

大手前通り周辺地区まちづくり交付金事業

松江城下に位置する大手前通り(都市計画道路城山北公園線)の整備に合わせ、暮らす人が安心して暮らし続けられ、訪れる人が快適に往来できるまちづくり“を目指し、居住者、観光客等の歩行環境向上等の事業を実施します。



歴史館整備事業

先人が築いてきた松江の歴史と文化を学ぶ施設として歴史館を建設します。



松江市の中心市街地活性化基本計画の概要

主な中心市街地活性化事業

「都市福利施設を整備する事業」

母衣町地区暮らし・賑わい再生事業

地域の各施設である総合病院の現地建て替えにより、病院を核とした快適で安心な暮らしの創出を図ります。



「居住環境の向上のための事業」

南殿町地区第一種市街地再開発事業

老朽化した密集地の敷地を共同で利用し、商業床や住宅からなる中高層の建築物を整備することにより、快適で安全な街への再生、居住機能の充実に図ります。



松江市の中心市街地活性化基本計画の概要

主な中心市街地活性化事業

「商業の活性化のための事業」

まちづくりプロデューサー設置事業

中心市街地の運営効果向上を図るため、専門的知識と経験を有する外部人材を招致し、中心市街地全体のマネジメントを担う“まちづくりプロデューサー”（タウンマネージャー）として、松江市中心市街地活性化協議会事務局に設置します。(H20.9～)

まつえ暖談食フェスタ

観光客が減少する冬季に食をテーマとしたフェスタを開催します。

松江水燈路

滞在時間の増加と、夜間の観光振興を図るため、毎年秋頃、堀川周辺で明かりのイベントを開催しています。



松江市の中心市街地活性化基本計画の概要

主な中心市街地活性化事業

「商業の活性化のための事業」

第二種大規模小売店舗立地法特例区域制度の活用

平成19年度、大型店が集積するJR松江駅周辺の3区域について、県より「第二種大規模小売店舗立地法特例区域」として指定されました。今後も、商業の核である大規模小売店舗の誘致及び郊外流出を抑制するため、必要に応じ同区域への指定を県に提案します。

松江京店・カラコロ COCCOLO SUNDAY

毎月第2日曜日、主にファミリー層を対象としたイベントを開催。中心市街地の再生と、子ども達が安心して過ごせるまちづくりを目指します。

島根大学旧奥谷宿舎修復活用事業

国の有形登録文化財である島根大学旧奥谷宿舎を建築された大正13年当時の姿に修復し、大学だけでなく、地域に開かれた施設として活用します。



松江市の中心市街地活性化基本計画の概要

主な中心市街地活性化事業

「一体的に推進する事業」

Ruby City Matsue プロジェクト

中心市街地区域内のJR松江駅前に設置した「松江市開発交流プラザ(松江オープンソースラボ)」を拠点に、松江市在住のまつもとゆきひろ氏が開発したプログラミング言語である「Ruby」(ルビー)を核としたプロジェクトを展開し、新たな地域ブランド創出、IT産業振興、人材育成、雇用の創出を促進します。



松江市の中心市街地活性化基本計画の概要

主な中心市街地活性化事業の実施箇所

